

1 研究主題について

「へき地・複式小規模のよさを生かし、
一人ひとりが豊かに学ぶ授業の創造」

☆活動方針

- ・地域や学校、児童の実態を的確に把握し、へき地複式学校の特性を生かした学習指導、学習過程の研究を通して、一人一人が豊かに学ぶ授業の創造に努める。
- ・へき地複式学校における「主体的・対話的で深い学び」の学習活動を効果的に推し進めるため、指導過程や学習過程を工夫・改善しながら、生き生きとした児童の育成に努める。
- ・枝幸町小規模教育の実態に基づきながら、その課題解決のために、研究・実践を通して研究交流を図る。また、宗復連に集う他市町村との研究交流を進めるなど、他の教育研究機関及び団体との連携を進める。

☆活動内容

- ・子供の思考を深める指導の効率化を図るための授業づくりを進める。
- ・町内の小規模校の研究課題を明らかにし、研究推進を図る。
- ・枝幸町複式研究大会と共催で「枝幸町複式教育研究大会」を実施する。
令和5年度は11月17日(金)に研究大会を実施した。
- ・広い視野に立ち、管内研・全道複式教育研究大会への積極的参加を進める。

☆研究体制

枝幸町教育研究会の組織内へ複式部会として統合した。複式研究部会では、部会としての活動はないが、複式校各校が学校独自に研究主題に基づき、複式校としての研究を進め、それぞれの実践交流等を行っている。

2 オンラインで公開授業配信

音標小学校では、校内研究で行った授業をYouTubeにアップし、近隣校へ公開配信をしている。そして、近隣校の複式授業の工夫・改善や研修に活用している。



【ICTの積極的活用】 【初任教諭は日々研修】

3 枝幸町複式教育研究大会

今年度は、枝幸町教育研究大会との共催で実施することができた。目梨泊小学校の発表では、研究主題「目梨スタンダードのさらなる充実～『自分の思いや考えを伝える力』の向上を目指して」のもと、複式授業の校内研究を進めていた。



【自動が選択できる場面を可視化するなど、個別指導、個別学習の充実を図っている。】



【研究協議も活発に行われました。】

4 今後の方向性

集合学習、合同宿泊学習、合同社会見学等、複式校での合同学習を通して子供たちは集団での学習形態を学び、仲間の大切さに改めて気付くなど、楽しく充実した学びの場となっている。今後も、子供たちの「楽しい」という声が響き合い、豊かに学ぶ授業の創造を目指し、研究を推進していく。